

ウォーターサーバー 取扱説明書



型式 WYT-100C
(卓上タイプ)

この「取扱説明書」は必ず設置前(電源を入れる前)にお読みになり、大切に保管
いただくようお願いします。

● もくじ ●

安全上の注意事項	2 ページ～
設置上の注意事項	2 ページ
使用上の注意事項	3 ページ
各部の名称	4 ページ
設置方法	5 ページ
基本的な使い方や便利な機能	6 ページ
お手入れについて	7 ページ
トラブルと対応	8 ページ
仕様	9 ページ
修理とアフターサービス	10 ページ

●安全上の注意事項●

設置、ご使用になる前に、この注意事項をよくお読みになり、正しくご使用下さい。誤った取り扱いをすると危害、損害が生じる可能性の内容を示しています。

この取扱説明書は、使用する方がいつでも見る事のできる場所に必ず保管して下さい。

〈表示の説明〉

 **警告** 誤った取り扱いをすると死亡や重症につながる可能性がある内容です。

 **注意** 誤った取り扱いをすると障害を負う可能性がある内容です。

〈図記号の説明〉


 **禁止** 禁止(注意)事項を示します。


 **指示** 強制(禁止)事項を示します。


■設置上の注意事項

警告


 **指示** 床が水平で丈夫なところに設置して下さい。転倒防止ワイヤーは確実に固定できる壁面等に、必ず取り付けして下さい。
転倒による事故やケガの恐れがあります。

 **指示** 水に濡れる(かかる)ところに設置しないで下さい。
感電や火災の原因となります。

 **禁止** 電源は AC100V で定格 15A 以上のコンセントを単独使用して下さい。延長コードの使用、タコ足配線での使用はしないで下さい。
感電やショート、火災の原因となります。


 **禁止** 電源プラグ、コードを傷つけたり、曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、重いものをのせたり、加工したりしないで下さい。
感電やショート、火災の原因となります。

 **禁止** 電源コード破損の際は販売店に相談し、製造メーカー又は有資格者に修理を依頼して下さい。


 **指示** アース(接地)工事は安全の為に必ずおこなって下さい。
感電やショート、火災の原因となります。アース(接地)工事は、法的有資格者がおこなって下さい。

アース接続

注意

 **禁止** 屋外や直射日光の当たる場所、湿気が多い場所や水気のあるところ、換気の悪い場所、氷点下になる場所、暖房機器近く等に設置しないで下さい。この製品は日本国内専用です。
故障や水質劣化の原因となります。

 **禁止** 電源プラグにホコリ等の付着がないかを確認し、コンセントに電源プラグを根元まで確実に差し込んで下さい。
感電やショート、火災の原因となります。

 **禁止** 可燃性ガスの漏れる恐れのある場所やシンナー等、揮発性の高い溶剤等の近くで使用しないで下さい。
爆発や火災の恐れがあります。

■使用上の注意事項

⚠ 警告



電源プラグを濡れた手で触れたり、電源コードを持ってコンセントから抜かないで下さい。電源プラグや電源コードに変形や損傷があるときは使用を中止し、販売店またはサービス窓口にご連絡して下さい。
感電や火災の原因となります。

禁止



背面の放熱部に触れたり、棒等を入れないで下さい。
感電や火傷の恐れがあります。清掃する際は、電源プラグをコンセントから抜いて下さい。

禁止



温水ドレインプラグは温水タンク内の水を排水する時以外は外さないでください。
外す際は熱湯が出る為、火傷の恐れがありますので注意してください。

注意



分解や改造、修理をしないで下さい。
火災や感電、ケガの恐れがあります。不当な改造や修理による故障、事故については保証致しません。

指示



焦げ臭い等の異常がある場合は、すぐに電源プラグをコンセントから抜き、販売店や取扱店またはサービス窓口にご連絡して下さい。
火災や感電、故障の恐れがあります。

指示



子供を機材で遊ばせないで下さい。子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用させないで下さい。
火傷やケガの恐れがあります。

指示

⚠ 注意



初めて使用するときは、温水タンクが満水(温水注水口から水が出る)になった事を確認してから温水スイッチをONにしてください。
故障の原因となります。

注意



専用ボトルのみで使用して下さい。また他の水や液体を入れての使用はしないで下さい。
水漏れ、故障の原因となります。

禁止



ボトル内の水が無くなったら、早めのボトル交換をして下さい。
機器が本来の性能を発揮できない。または故障の原因となります。

注意



ボトルの抜き差しをするときは、手や指を挟まないように注意して下さい。
骨折やケガの恐れがあります。

注意



ボトルの無い状態で使用しないで下さい。
水質の悪化や劣化、悪臭や異味、異臭等の原因となります。

注意



長期間使用しない場合でも、電源プラグをコンセントから抜かないで下さい。
水質の悪化や劣化、悪臭や異味、異臭等の原因となります。

禁止



温水を使用しない場合でも、温水スイッチをOFFにしないで下さい。
水質の劣化や異味、異臭等の原因となります。

禁止



ボトルの差込口周辺や冷水、温水注水口は清潔を保って使用して下さい。
水質の劣化や異味、異臭等の原因となります。

注意



機器の両横と背面を壁等から15cm以上離して使用して下さい。また背面放熱部は定期的に清掃して下さい。
機器が本来の性能を発揮できない。または故障の原因となります。

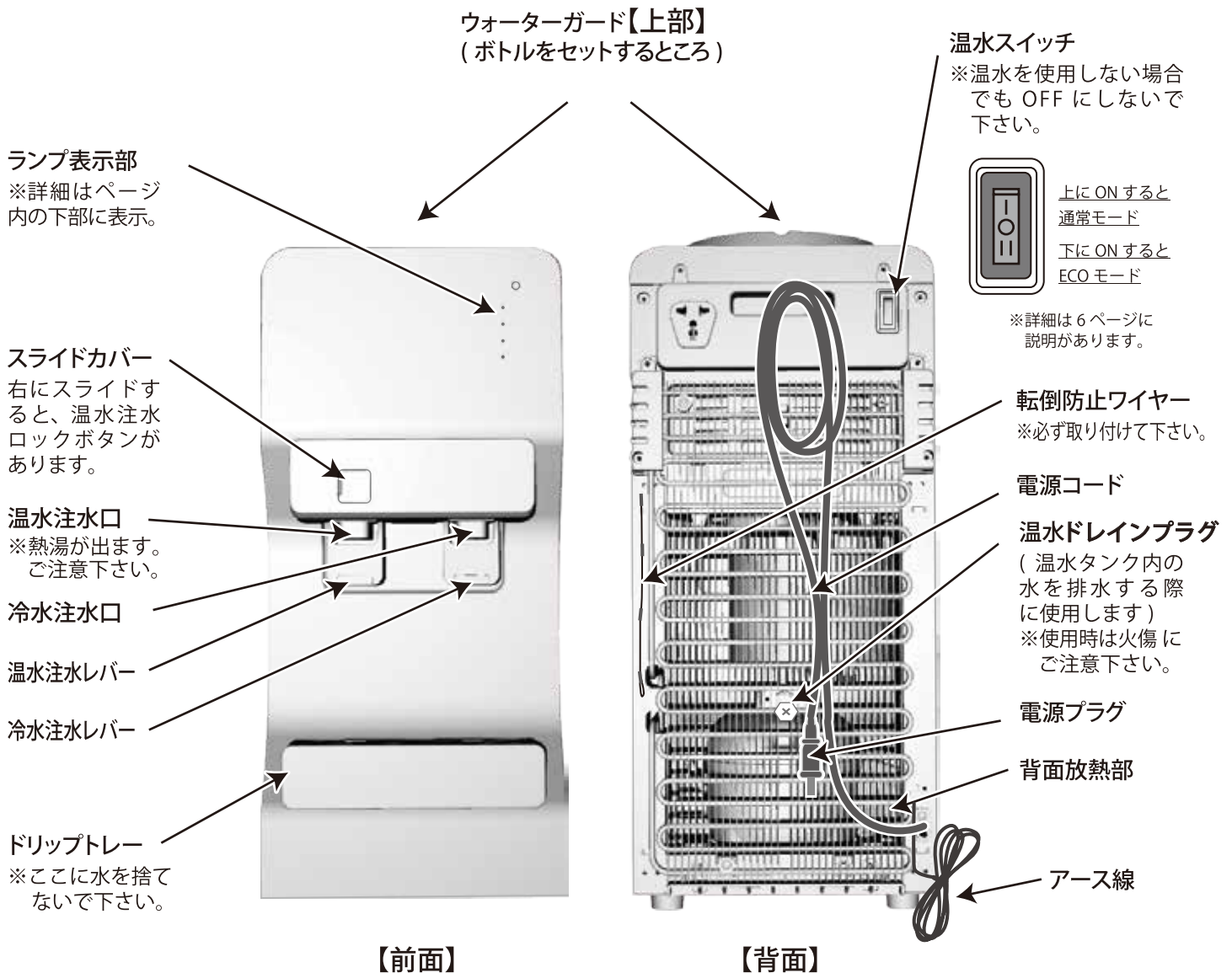
禁止



温水を注水するときは、熱湯ですので注意して下さい。また、紙コップやガラス(非耐熱)コップは使用しないで下さい。
火傷やケガの恐れがあります。

注意

●各部の名称 (本体)●



ECO ランプ

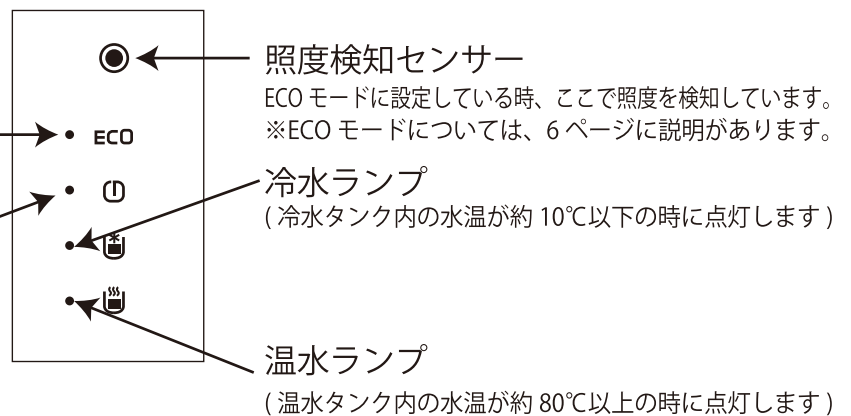
(ECO モードに設定している時に点灯します)
※ECO モード作動の時にスロー点滅します。
※通常モードに設定している時は消灯。

ECO モード作動の時

冷水・・・約 11 ～ 14℃で保冷。
温水・・・約 64 ～ 68℃で保温。
※ECO ランプスロー点滅時。

電源ランプ

(電源が入っている時に点灯します)



【ランプ表示部】

● 設置方法 ●

安全上の注意事項 (2 ~ 3 ページ) を必ず読んでから、設置を行なって下さい。

1. 設置する場所の確認をする。

- ※水平で丈夫な場所に設置して下さい。両横、背面は壁等から 15cm 以上離して下さい。
- ※屋外や直射日光の当たる場所には設置しないで下さい。
- ※設置時に機材を移動する時は、本体を 45 度以上傾けないで下さい。
- ※転倒防止ワイヤーは確実に固定できる壁面、柱等に必ず取り付けて下さい。

2. ウォーターサーバーを設置して下さい。

- ※小さなお子様が触れる事ができない環境下に設置して下さい。
- ※まだこの時点では、電源プラグをコンセントに差さないで下さい。
- ①ウォーターガード (ボトルをセットするところ) の、保護カバー (ラップ) を外して下さい。

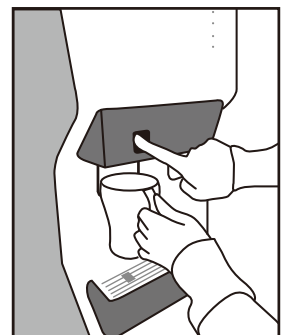
3. 製品水 (ボトル水) を準備する。

- ①製品水 (ボトル水) をウォーターサーバーにセットする状態にして下さい。
※キャップのシュリンク (セロハン) やシールは、必ず剥がして下さい。
- ②ボトルの汚れ等を拭き取って下さい。
※より衛生的に使用していただく為にも、おすすめ致します。



4. ウォーターサーバーを運転します。

- ①製品水 (ボトル水) をウォーターサーバーにセットして下さい。
※製品水 (ボトル水) をセットする時は、指や手を挟まないよう注意して下さい。
- ②3 ~ 5 分後に電源プラグをコンセントに差しして下さい。
※まだこの時点では、温水スイッチ (背面) を ON にしないで下さい。
- ③カップ等で冷水注水レバーを押し、水が出る事を確認して下さい。
※コップ 2 杯程度は捨て水として下さい。
- ④スライドカバーを開け、温水注水ロックボタンを押しながら (解除)、
カップ等で温水注水レバーを押し、水が出ることを確認して下さい。
※コップ 2 杯程度は捨て水として下さい。
※機材個体差により、水が出るまでに時間のかかる事があります。
出るまで続けて下さい。
※温水注水口から水が出る事を必ず確認して下さい。
空焚きにより故障の原因となります。
- ⑤冷水注水口、温水注水口から水が出た事を確認後、温水スイッチ
(背面) を ON にして下さい。
※約 40 分後には冷水、温水共に適温になります。



水が出たら、この指は離して下さい。

6 ページに基本的な使い方や便利な機能を掲載しております。

● 基本的な使い方や便利な機能 ●

各部の名称 (4 ページ) を参照下さい。

● 冷水を注水する

①冷水注水レバーをカップ等で押し込む。

※冷水を入れる容器 (カップ等) は、ドリップトレイ (受け皿) の上に置かずに手で持って下さい。
容器が倒れると危険です。

● 温水を注水する

①スライドカバーを開け、温水注水ロックボタンを押し続ける (解除)。

②温水注水レバーをカップ等で押し込む。

③お湯が出始めたら、温水注水ロックボタンから指を離す。

※温水を入れる容器 (カップ等) は、ドリップトレイ (受け皿) の上に置かずに手で持って下さい。
容器が倒れると危険です。

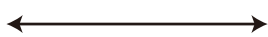
※上記の手順以外での温水注水はしないで下さい。

※熱湯が出ますので、火傷には十分注意して下さい。

※注水後は必ずスライドカバーが正常に閉じているかをご確認下さい。

● ECO モードにする

(ECO ランプ点灯)

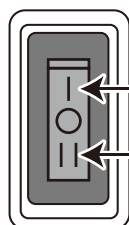


通常モードにする

(ECO ランプ消灯)



【背面】



上に ON する → 通常モード

下に ON する → ECO モード

● ECO モードとは・・・

設置環境下が暗い (就寝時等) 時は通常モードより冷水、温水の温度を弱める事により省エネ運転する機能をいいます。

※ECO 作動モード (ECO ランプスロー点滅) になるには、一定の暗さ (ほぼ真っ暗) が必要となります。

※ECO モードが作動していない時 (ECO ランプ点灯時) は、通常モードと同じ条件で作動します。

※ECO モードが作動 (ECO ランプスロー点滅) → ECO モード (ECO ランプ点灯) に切り替わった直後は冷水、温水が適正な温度になるまで少し時間が必要となります。

●お手入れについて●

感電や火傷防止のため電源プラグをコンセントから抜いて、行なって下さい。

- 外装はやわらかい布に中性洗剤を含ませ、拭いて下さい。
ドリップトレイ(受け皿)は取り外し、中性洗剤で洗って下さい。
※手前に引くと簡単にはずせます。

- ウォーターガード周辺は清潔を保つよう清掃して下さい。(ボトル交換時)



キッチンペーパーや清潔なふきんで、アルコールスプレー等を使用して清掃して下さい。
たまり水はキッチンペーパーで拭き取って下さい。

- 注水口、注水口周辺は清潔を保つよう清掃して下さい。



キッチンペーパーや清潔なふきんで、アルコールスプレー等を使用して清掃して下さい。
※温水注水口は熱い場合がありますので、十分注意して下さい。

- 背面放熱部はやわらかいブラシ、掃除機で定期的に清掃して下さい。
※ホコリが多量に付着していると、冷却効果が低下します。

- 電源コードやプラグに亀裂やキズがないか、またコードが発熱していたり重いものの下敷きになっていないか点検して下さい。
※感電事故や火災の原因になりますので、普段の使用時からこまめに点検して下さい。

●トラブルと対応●

故障かな?と思った時は、修理を依頼する前に次の事をお調べ下さい。

冷水がぬるい(冷えていない)

原因として考えられる事	対応
大量に使用してから時間が経過していない。	30～40分経ってから、もう一度確認して下さい。
ECOモードになっている (ECOランプスロー点滅)。	通常モードにするか、周囲を明るくし30～40分経ってから、もう一度確認して下さい。
背面放熱部にホコリが詰まっている。	背面放熱部を清掃して下さい。
設置場所の温度が異常に高い。または通気の悪い場所に設置している。	直射日光の当たらない、風通しの良い場所、機材の両横と背面は壁面等より15cm以上離して設置して下さい。
電源プラグがコンセントから抜けている。 またはブレーカーが落ちている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んで下さい。 ブレーカーを入れて下さい。

温水がぬるい(温まらない)

原因として考えられる事	対応
大量に使用してから時間が経過していない。	30～40分経ってから、もう一度確認して下さい。
温水スイッチ(背面)がOFFになっている(温水ランプ消灯)。	温水スイッチ(背面)をONにして下さい(温水ランプ点灯)。
ECOモードになっている(ECOランプ点灯)。	周囲を明るくし30～40分経ってから、もう一度確認して下さい。
電源プラグがコンセントから抜けている。 またはブレーカーが落ちている。	電源プラグをコンセントに確実に差し込んで下さい。 ブレーカーを入れて下さい。

冷水、温水が注水できない(出ない)

原因として考えられる事	対応
製品水(ボトル水)が空になっている。	製品水(ボトル水)を新しいものに交換して下さい。

水が漏れている

原因として考えられる事	対応
製品水(ボトル水)が正常にセットされていない。	製品水(ボトル水)を正常にセットして下さい。

調子が良くならない場合や、その他のトラブルについては、電源プラグを抜いて購入窓口もしくはサービス窓口へご連絡下さい。

●仕様●

名称	ウォーターサーバー
型式	WYT-100C
サイズ(幅×奥行×高さ)	270×367×610mm
重量	13.5kg
定格電圧 周波数	単相 100V 50/60Hz
定格消費電力	冷却 90W/50Hz 95W/60Hz 加熱 190W
冷水最大注出能力	約 800ml 10℃以下
温水最大注出能力	約 600ml 80℃以上
冷媒	HFC R-134a
製造国	韓国

※この製品は家庭用に設計しております。

※冷水、温水の抽出能力は設置環境や使用状況により、若干異なる事があります。

※仕様は製品改良にともない、予告なく変更する事があります。

輸入元 : ヤマトマテリアル株式会社

●修理とアフターサービス●

ご希望の方は販売店、取扱店またはサービス窓口にご連絡して下さい。

・修理を依頼される時は、次の事項をお知らせ下さい。

- ①お名前、住所、電話番号
- ②故障の症状をできるだけ詳しく

取扱店